

0 東海市地域公共交通網形成計画の推進について

1

基本方針	1 : いろいろな交通機関がなかよくつながる公共交通づくり
目 標	1 : 地域の骨格を形成する公共交通の構築
施 策	1 : 公共交通ネットワークの充実
実施事業	2 : 路線バス・らんらんバスのサービス向上へ向けた再構築

(平成29年度) 安全運行・定時運行の確保に向けた調査等

●事業の背景と内容

平成27年5月のダイヤ・ルート改定及び平成28年8月より実施している高齢者循環バス利用促進事業により、東海市循環バス利用者は急激に伸びている。

利用者の増加は乗降時間の増加を招いており、一部ダイヤに遅延が生じている。また、混雑時には立って乗車している高齢者も多く、車内事故等に繋がる可能性もある。

これらの課題を踏まえ、平成31年度までに対応策を検討していくもの。

●実施時期等 (予定含む)

1 平成30年度中

- (1) 公共交通機関の利用についての市民アンケート(16歳以上の市内在住者2,000人を抽出して実施)等の実施
- (2) ダイヤ・ルート改定案の検討

2 平成31年度中

ダイヤ・ルートの改定等の、課題解決に向けた対応の提示

●参考

循環バスの利用状況等について

資料3

循環バスの課題等について

資料7

2

基本方針	2：みんなで使って、みんなで支える公共交通づくり
目 標	5：環境や健康に配慮して、かしこく公共交通を使う
施 策	10：モビリティ・マネジメントの実施
実施事業	1：地域、学校、職場を対象にしたモビリティ・マネジメントの実施

(平成29年度)「循環バスの乗り方教室」の実施

●事業内容

マイカー社会の進展に伴い、バスの乗車経験がなく、乗り降りの仕方を知らない児童が増えている。そこで、公共交通であるバスに親しみ、バスへの理解と関心を高めるとともに、将来的な利用者へつなげるためするもの。

●実施時期

平成29年7月 大田小学校で実施

平成29年9月 三ツ池小学校で実施

平成29年11月 名和小学校で実施

●実施方法等

バスの乗り方教室について (報告事項)

資料5

3

基本方針	2：みんなで使って、みんなで支える公共交通づくり
目 標	6：地域で支える公共交通
施 策	12：地域での公共交通施設管理の推進
実施事業	2：アダプトプログラムの実施

(平成29年度) アダプトプログラム所管課との協議

●事業内容

市や交通事業者が清掃等の器材を提供し、個人や団体がバス停及びその周りの植栽等の清掃、落ち葉拾い等をしていただき、地域の公共交通に愛着を持っていただくもの。その代わりに、管理していただいた人のお名前や団体の名称を表示することで、管理に対する取り組みに感謝するとともに個人や団体をPRするもの。

本市ではアダプトプログラム所管課(花と緑の推進課)が毎年2回、広報紙へアダプトプログラムの制度紹介について掲載しているため、バス停についても付記してもらい、周知するもの。

なお、清掃等に必要なもの(ごみ袋や軍手等)は所管課から貸与するもの。

●実施時期

(平成30年度)

平成30年6月

広報とうかい6月1日号に掲載

平成30年12月

広報とうかい12月1日号に掲載

●参考

平成29年12月現在での里親登録数等

(1) 登録数

団体登録・・・47団体、個人登録・・・13人、合計・・・60団体

(2) 実施場所

道路・・・16、公園・・・24、その他（花壇、ちびっこ広場など）・・・20

(3) 作業内容

清掃、除草、灌水、花植え、剪定、伐採、植物の手入れ

4

基本方針 3：公共交通を使った活発な交流を促進する仕組みづくり

目 標 8：公共交通を使った観光や買物での交流人口の拡大

施 策 12：地域での公共交通施設管理の推進

実施事業 15：まちなかや観光情報と合わせた公共交通の情報提供の強化

(平成29年度) 観光案内やイベントに合わせたマップの検討・実施

●事業内容

公共交通PRするため、観光案内やイベント情報を示した公共交通時刻表・マップの作成をするもの。

●実施時期

(平成29年度)

平成29年12月

第3回東海市地域公共交通会議で作成案を協議

平成30年1～3月

作成・印刷

(平成30年度)

平成30年4月

市内各施設や、バス車内等で配布を予定

●作成案

公共交通 de おでかけマップ (案)

資料8